

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	切除不能・再発胃がんと診断され、播種性血管内凝固症候群を併発し、2012年1月から2017年12月までに一次化学療法を受けた患者さん			
②研究課題名	播種性血管内凝固症候群を併発した切除不能・再発胃がんに対する、一次化学療法の有効性と安全性に関する後方視的検討			
③実施予定期間	2018年12月～2021年12月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	高島 淳生	所属	国立がん研究センター中央病院
⑥当院の研究代表者	氏名	安井 博史	所属	静岡県立静岡がんセンター
⑦使用する検体・データ	診療録			
⑧目的	切除不能・再発の胃がんに対しては、抗がん剤を主体とする治療が標準治療として確立しています。進行胃がん全体の1.6%の患者さんで播種性血管内凝固症候群を併発すると報告されており、重篤な血小板減少や凝固異常、臓器機能の悪化を来し治療に難渋します。しかし、わが国の主要な施設で、播種性血管内凝固症候群を併発した胃がんへの一次治療でどのような治療が行われているか、その有効性や安全性は明らかになっておりません。播種性血管内凝固症候群を併発した切除不能・再発胃がんの患者さんの一次治療の有効性および安全性を明らかにすることが、本研究の目的です。			
⑨方法	切除不能・再発胃がんと診断され、播種性血管内凝固症候群を併発した患者さんを対象として、カルテなどから臨床情報を収集し解析を行います。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年12月28日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長